

CP10 G2

コラボレーションタッチパネル

— ユーザーマニュアル —

連邦通信委員会（FCC）に関する声明

この機器は FCC 規則パート 15 に基づく Class A デジタルデバイスの制限に適合することがテストの結果確認されています。これらの制限は、本機器が商業環境で動作する際に有害な干渉から適切に保護するために設計されています。本機器は無線周波エネルギーを生成・使用し、放射することがあります。取扱説明書に従って設置・使用しないと、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。本機器を住宅環境で使用すると有害な干渉を引き起こす可能性が高く、その場合、ユーザー自身が干渉を修正する必要があります。

FCC 注意:

FCC の承認を得ていない変更または改造を行うと、本機器を操作するユーザーの権限が無効となる可能性があります。

本デバイスは FCC 規則パート 15 に準拠しています。
使用にあたり、次の 2 条件が適用されます：

1. 本デバイスは有害な干渉を引き起こしてはならない。
2. 本デバイスは、望ましくない動作を引き起こす干渉を含め、受信したいかなる干渉も受け入れなければならない。

警告：

これは Class A の製品です。家庭環境で使用すると無線干渉を引き起こす可能性があり、その場合、適切な対策を講じる必要があります。

この Class A デジタル装置はカナダの ICES-003 に適合しています。

PoE

PoE+ ポートは、外部設備（outside plant）へ接続されていない PoE ネットワークにのみ接続してください。

免責事項

本ドキュメントの内容、その品質、性能、商品性、および特定目的への適合性について、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行いません。本ドキュメントに記載された情報は慎重に確認されていますが、その正確性について責任を負うものではありません。内容は予告なく変更されることがあります。

AVer Information Inc. は、本製品または本ドキュメントの使用または使用不能から生じる直接的、間接的、特別、付随的、派生的損害について、たとえその可能性を知らせていた場合でも、一切の責任を負いません。

商標

“AVer”は AVer Information Inc. の商標です。その他の商標は各社に帰属します。
Android™ は Google LLC の商標です。

著作権

©2025 AVer Information Inc. All rights reserved. | 2026 年 3 月 10 日
本資料の無断複製および転載を禁じます。仕様・情報は予告なく変更されることがあります。

サポート情報

非米国地域

ダウンロードセンター: <https://www.aver.com/download-center>

技術サポート: <https://www.aver.com/technical-support>

米国地域

ダウンロードセンター: <https://www.averusa.com/business/support>

技術サポート: <https://averusa.force.com/support/s/contactsupport>

Contact Information

Headquarters

AVer Information Inc.
8F, No.157, Da-An Rd., Tucheng
Dist., New Taipei City 23673,
Taiwan
Tel: +886 (2) 2269 8535

USA Branch Office

AVer Information Inc., Americas
44061 Nobel Drive, Fremont, CA
94538, USA
Tel: +1 (408) 263 3828
Toll-free: +1 (877) 528 7824

Europe Branch Office

AVer Information Europe B.V.
Westblaak 134, 3012 KM,
Rotterdam, The Netherlands
Tel: +31 (0) 10 7600 550

Japan Branch Office

アバー・インフォメーション
株式会社
〒160-0023 日本東京都新宿区
西新宿 3-2-26 立花新宿ビル 7
階
Tel: +81 (0) 3 5989 0290
お客様サポートセンター（固定電話
のみ）: +81 (0) 120 008 382

Vietnam Branch Office

Công ty TNHH AVer Information
(Việt Nam)
Tầng 5, 596 Nguyễn Đình Chiểu,
P.3, Quận 3, Thành phố Hồ Chí
Minh 700000, Việt Nam
Tel: +84 (0) 28 22 539 211
Hỗ trợ kỹ thuật: +84 (0) 90 70
080 77

Korea Office

한국 에버 인포메이션 (주)
서울시 종로구 새문안로 92
(신문로 1 가,
광화문오피시아빌딩) 1831,
1832 호
Tel: +82 (0) 2 722 8535

目次

概要	1
パッケージ同梱物	1
オプション販売品	1
各部名称	2
状態表示 LED	3
イーサネットケーブル固定ホルダーの使用方法	3
はじめに	4
電源のオン・オフ	4
操作(基本ジェスチャ)	5
ホーム画面	6
設定ページ	7
ファームウェア更新	8
ネットワーク	8
システム	9
プリインストールアプリ	10
ソフトウェア ZOOM ROOM CONTROLLER	11
対応製品	11
システム動作要件	11
CP10G2 と VB370A のペアリング手順	12
ソフトウェア ROOM MANAGEMENT	14

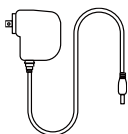
対応製品.....	14
ソフトウェア ROOM MANAGEMENT とのペアリング手順.....	14
ホーム画面.....	16
カメラの追加と削除.....	17
左ツールバー.....	18
共通機能ツールバー.....	19
ソフトウェア BYOM CONTROLLER	20
対応製品 HUB30（日本未発売）.....	20
BYOM CONTROLLER とのペアリング手順	20
ソフトウェア MT CONTROL PANEL	21
対応製品: MT300 MT100.....	21
MT CONTROL PANEL とのペアリング手順	21

概要

パッケージ同梱物



CP10 G2 コラボレーションタッチパネル



電源アダプター & 電源コード

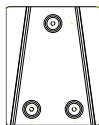


イーサネットケーブルホルダー

* 電源プラグの形状は、国や地域により異なります。

** 本製品を使用時、必ず製品に付属する電源アダプタ・電源ケーブルをご利用ください。

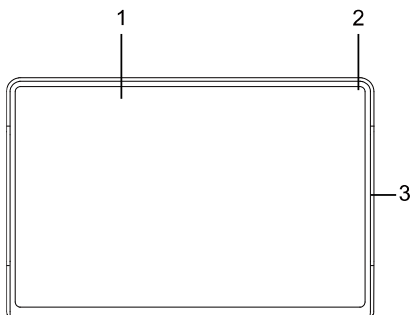
オプション販売品



壁固定金具*

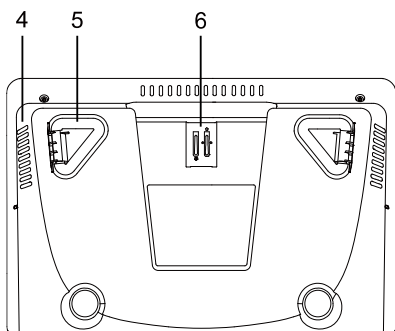
* M3 ネジ（長さ 20mm）を 3 本使用してください（ネジは付属しません）。

各部名称



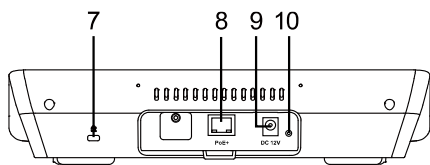
本体正面

1. 10.1 インチ タッチスクリーン
2. 内蔵マイク
3. 状態表示 LED (右左)



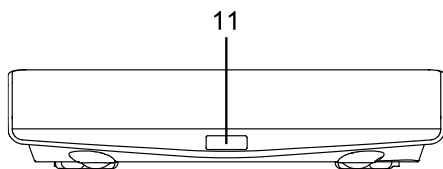
本体底面

4. 超音波スピーカー（Zoom Rooms 超音波スクリーン共有機能用）
5. ゴム足
6. イーサネットケーブル固定用ブラケット取付穴



本体背面

7. ケンジントンロック取付穴
8. PoE+ 端子（IEEE 802.3at 準拠）
9. DC12V 電源差込口
10. リセットボタン



本体正面

11. 赤外線（PIR）センサー

* 詳細は「[イーサネットケーブル固定ホルダーの使用方法](#)」を参照してください。

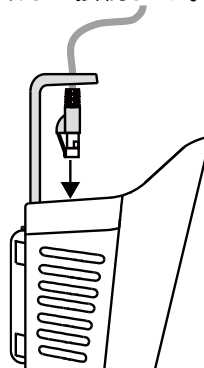
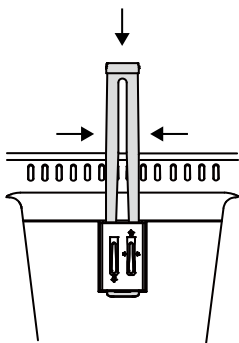
状態表示 LED

LEDの色	機器の状態
赤点灯	<ul style="list-style-type: none">● 起動中● Zoom room 使用中● Zoom 会議中にマイクミュート
緑点灯	<ul style="list-style-type: none">● Zoom 会議中● Zoom Room 使用可能(空き)
オフ	Zoom 会議終了

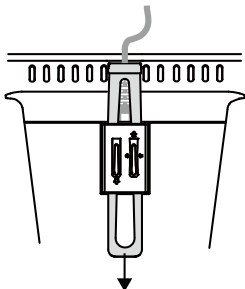
イーサネットケーブル固定ホルダーの使用方法

ケーブルが緩みを防ぐため、イーサネットケーブル固定ホルダーを取り付けることができます。

1. ホルダーを指でつまみ、本体のブラケットに押し込みます。
2. イーサネットケーブルをホルダーに通し、PoE+端子へ接続します。



3. ホルダーを押し下げて、ケーブルを固定します。



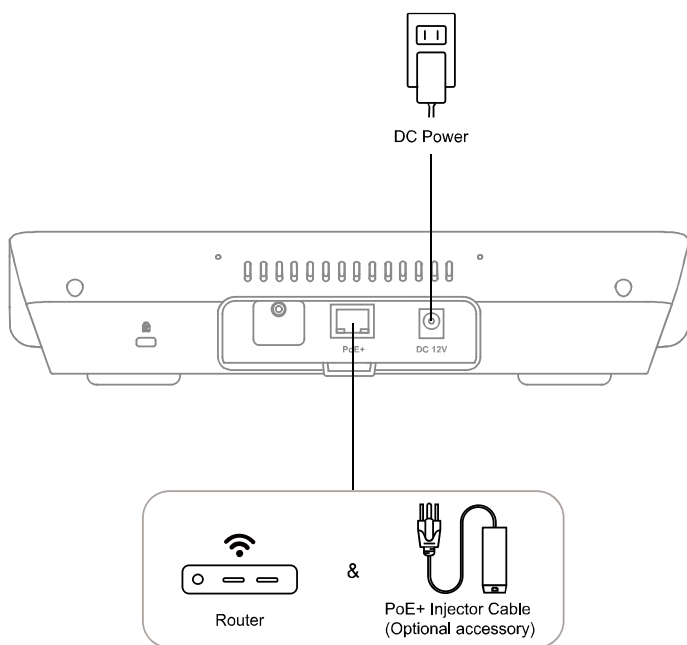
はじめに

電源のオン・オフ

本デバイスは、電源に接続すると自動的にオンになります。電源ボタンはないため、電源をオフにするには電源ケーブルを抜いてください。

注意： デバイスの電源供給には、付属電源アダプターまたは PoE+ 端子のいずれか一方を使用してください。

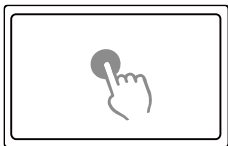
両方を使用し、同時に使用して給電しないでください。故障の原因となります。



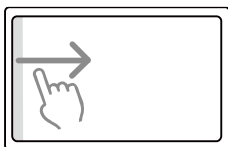
端子	説明
DC12V 電源差込口	付属の電源アダプターと電源コードを使用して電源に接続します。
PoE+ 端子 (RJ45)	<ul style="list-style-type: none">ネットワーク接続用のイーサネット端子です。PoE+ 対応ハブから、本体への給電・データ通信が可能です。

操作（基本ジェスチャ）

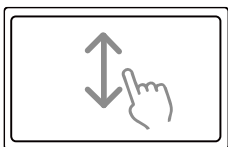
- タップ：アプリを開く／選択



- 右へスワイプ：画面左端から右へスワイプで、ホーム画面に戻ります



- 上下へスワイプ：メニュー画面を上下に移動します。



ホーム画面



1. アプリ一覧

インストールアプリを表示。スターで起動時の自動起動を設定できます。

ホーム画面上の☆ アイコンをタップして、起動時に自動起動するアプリを選択できます。

2. 日付と時刻

現在の日付と時刻を表示します。

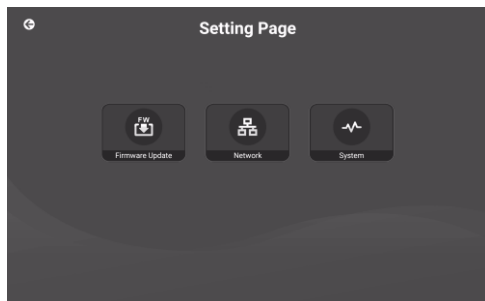
タイムゾーン変更は [設定] > [システム] > [タイムゾーン] を選択します。

3. 設定ページの表示

ファームウェアの更新やネットワーク、システム設定を行う場合、設定ページを表示します。

初期パスワード「aver4321」を入力して設定ページに入ります。

設定ページ



初期パスワード「aver4321」を入力し、設定ページに入ることができます。

ファームウェア更新

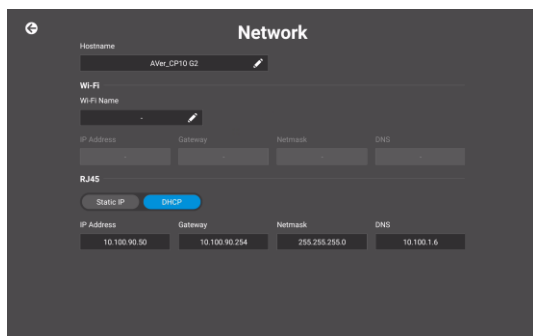


最新のファームウェアを確認・インストール。

注意:

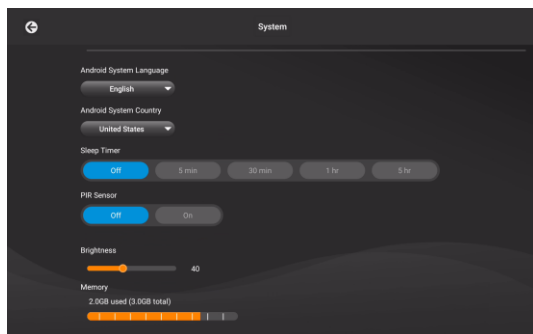
更新中はネットワーク接続が切断され、更新完了後は機器が自動的に再起動します。ファームウェア更新が完了するまで、電源を切らないでください。

ネットワーク



名称	機能
ホスト名	デバイスのホスト名を編集します。
Wi-Fi	利用不可
RJ45	ネットワーク設定を「固定 IP」または「DHCP」に設定します。 固定 IP を選択した場合は、必要なネットワーク情報を入力してください。

システム

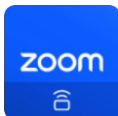


項目名	機能
Android™ システム言語	システム言語を選択します。
Android™ システム利用国	お住まいの地域に基づいた国を選択します。
スリープタイマー	スタンバイモードに移行するまでの時間を設定します。
PIR センサー	赤外線で動体を検知し、前を人が通った時にスタンバイから復帰させます。※設定に関わらず画面タッチで復帰します。 ● オン (デフォルト) : 動体検知で自動復帰 ● オフ : 画面タッチ時のみ復帰
明るさ	画面の明るさを調整します。
メモリ	メモリ容量を表示します。
工場出荷時設定	デバイスを工場出荷時の状態にリセットします。
デバイス再起動	デバイスを再起動します。
デバイスパスワード	パスワードのリセット (aver4321) または新規設定を行います。
時刻形式	時刻の表示形式を選択します。
時刻補正モード	時刻合わせの方法を選択します。 ● 自動 : 地域に基づきタイムゾーンを選択 ● 手動 : 鉛筆アイコンをクリックして手動設定
タイムゾーン	お住まいの地域のタイムゾーンを選択し「確定」をタップします。
情報	IP アドレスなどのデバイス情報を表示します。

プリインストールアプリ

本デバイスには以下のアプリがプリインストールされています。

- Zoom Room Controller



- Room Management for AVer CP10 G2 Collaboration Touch Panel



- BYOM Controller

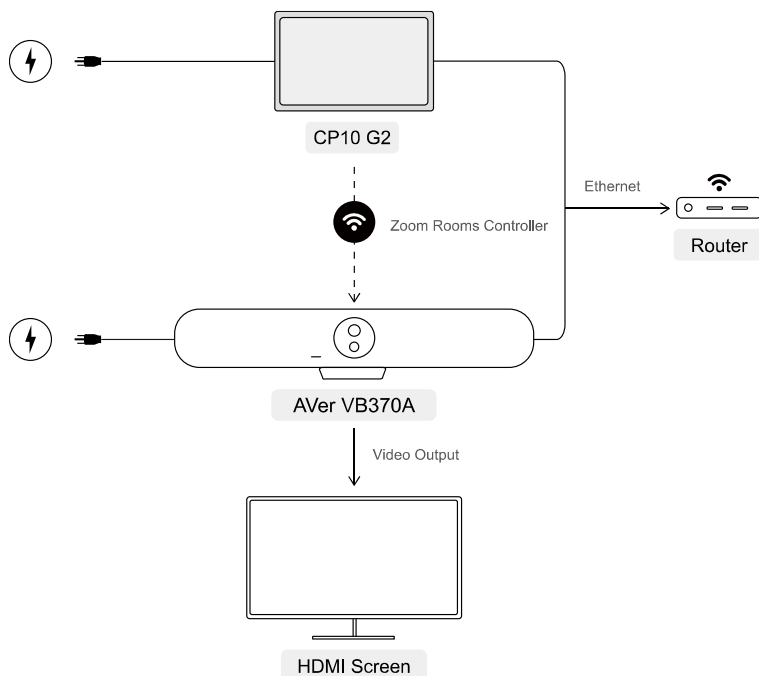


- MT Control Panel



ソフトウェア Zoom Room Controller

Zoom Rooms として、CP10G2 をタッチコントローラーとして使用するアプリです。
AVer VB370A（Zoom Rooms 認定製品）とペアリングして使用します。



対応製品

VB370A

システム動作要件

この機能を使用するには **Zoom Rooms ライセンス** が必要です。
(30 日間の無料トライアル、または Zoom アカウントに紐づく有料ライセンス)

(注意)

これは **Zoom Meeting ライセンス** とは異なります。
使用する Zoom Room ライセンスはお客様にて、ご契約をお願いいたします。

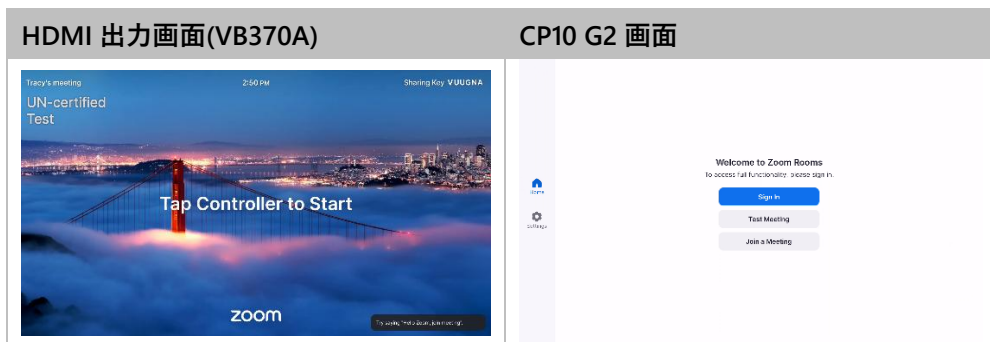
CP10G2 と VB370A のペアリング手順

1. CP10G2 と VB370A が同じ LAN 内に接続されていることを確認します。
2. VB370A の HDMI 出力 1 ポートにモニターを接続します。モニターにペアリングコードが表示されます。
3. CP10G2 で **Zoom Rooms Controller** アプリを開き、[次へ] をタップします。

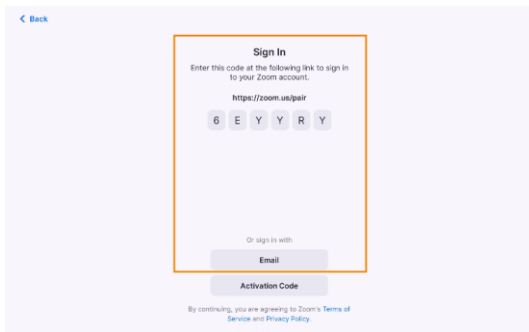


4. コントローラー側にペアリングコードを入力します。

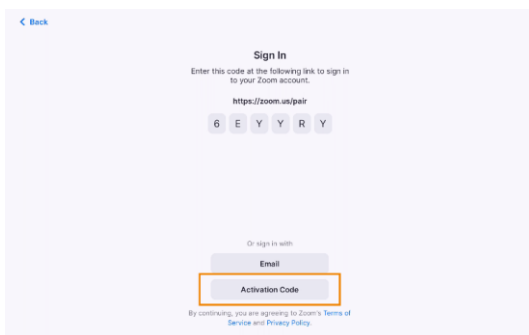
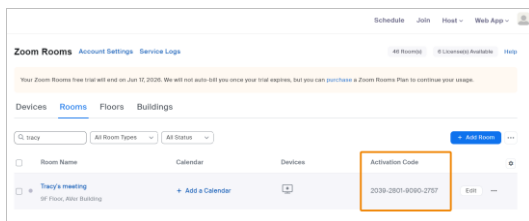
ペアリング完了後、テストミーティングの開始またはミーティングへの参加が利用可能になります。



5. [サインイン] をタップして、Zoom アカウント（オーナー/管理者/ユーザー）またはアクティベーションコードでログインします。



- アクティベーションコードでサインインもできます。
これは、Zoom Rooms の設置担当者が管理者でない場合に最適です。
ウェブポータルで Zoom Room を設定した後、アクティベーションコードが生成されます。
ウェブポータルで、Room Management > Zoom Rooms に移動し、
Zoom Room のアクティベーションコードを探してコントローラーに入力してください。



6. Zoom Room のサインイン完了後、Zoom Rooms の機能をご利用いただけます。

ソフトウェア Room Management

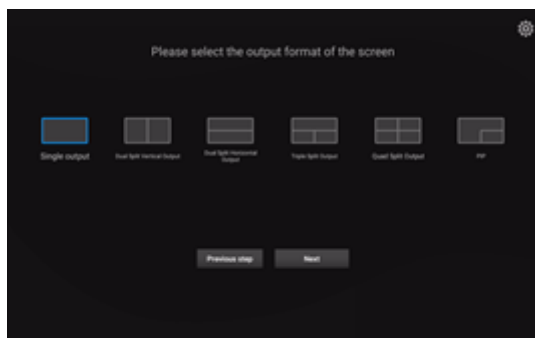
同一ネットワークに接続する AVer 製カメラの PTZ 操作、AI トラッキング、画質・音質設定など、カメラの詳細設定を行うことができます。

対応製品

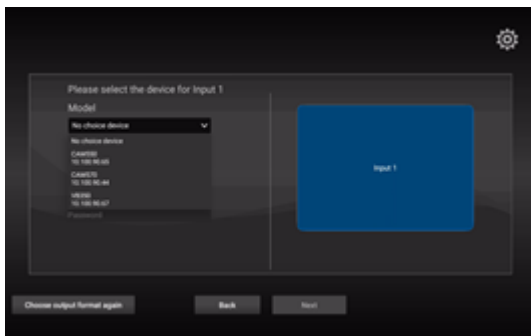
CAM520 Pro3	VC520 Pro3	VB342 Pro
CAM550		VB350
CAM570		VB370A
TR315	PTC310UV2	PTZ310UV2
TR335	PTC330UV2	PTZ330UV2

ソフトウェア Room Management とのペアリング手順

1. CP10G2 と接続するカメラが、同じ LAN 内にあることを確認します。
2. CP10G2 で **Room Management** アプリを開きます。
3. カメラの出力形式を選択します。



- 表示されたドロップダウンリストからモデルを選択し、カメラのユーザー名とパスワードを入力してログイン/接続します。

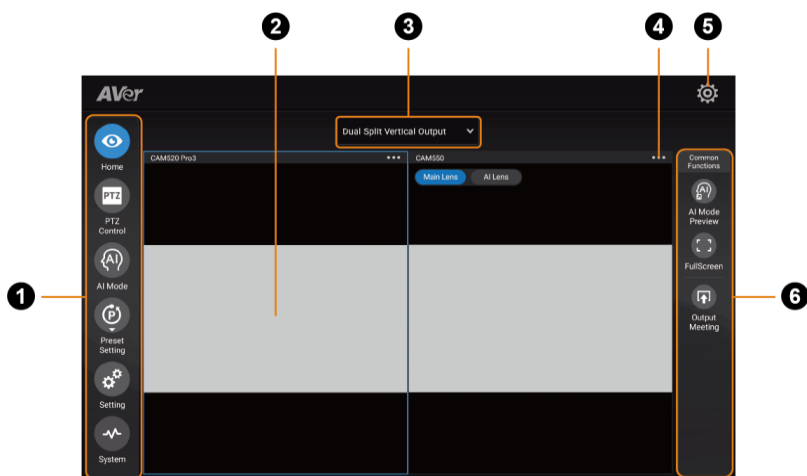


注意:

ユーザー名とパスワードを忘れた場合、

カメラのユーザーマニュアルを参照し、パスワードの初期化を実施してください。

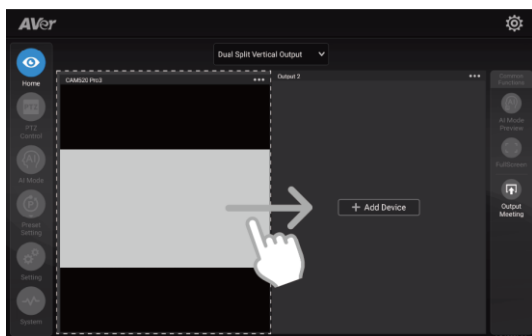
ホーム画面



1. ツールバー左

2. カメラライブビュー

カメラをタップして選択します。選択されたカメラは青い枠で囲まれます。カメラの配置を変更するには、枠が点線になるまで長押し、ドラッグ&ドロップで位置を調整します。



3. 出力フォーマット

カメラの出力レイアウトを選択します。最大 4 台までカメラを追加できます。

4. その他のオプションタップしてカメラを削除または変更します。

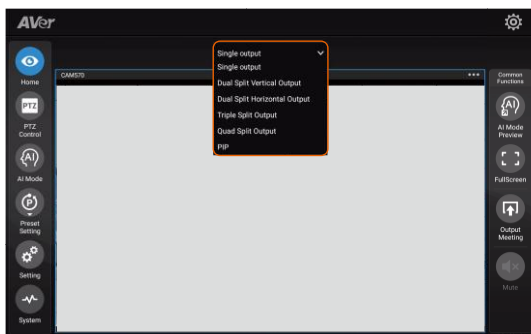
5. CP10 G2 システム設定 ※詳細は <[Setting Page](#)>を参照

6. 共通機能ツールバー

カメラの追加と削除

カメラを追加する場合：

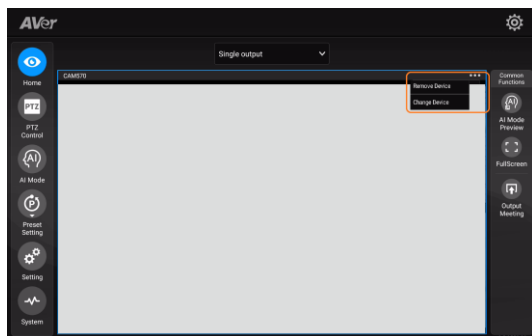
1. 出力フォーマットのドロップダウンリストから、マルチカメラレイアウトを選択します。



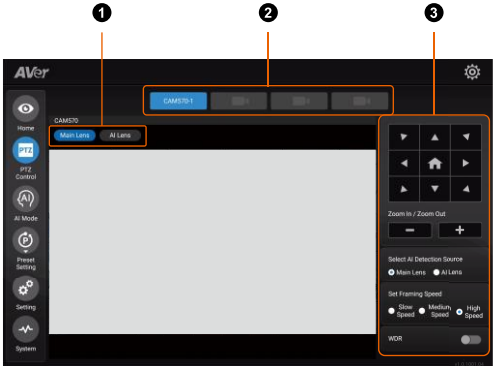
2. 「デバイスの追加（Add Device）」をタップして、同じ LAN 内の利用可能なカメラを検索します。
3. デバイスリストから追加したいカメラを選択します。
4. カメラのユーザー名とパスワード（デフォルトまたは変更後のもの）を入力して接続します。

カメラを削除・変更する場合:

その他のオプションボタン（●●●）をタップして、カメラの削除または変更を行います。



左ツールバー

ボタン名称	機能説明
ホーム	ホーム画面に戻ります
PTZ コントロール	<p>※注：インターフェースや機能はカメラにより異なります。詳細は各カメラのユーザーマニュアル内「Web 管理画面」の章を参照してください。</p>  <ol style="list-style-type: none"> 1. レンズ選択（デュアルレンズカメラのみ） 2. カメラの切り替え 3. パン、チルト、ズーム操作、AI 検知ソースの選択、フレーミング速度の設定、WDR（ワイドダイナミックレンジ）のオン/オフ。
AI モード	<p>トラッキングモードを選択・設定します。 利用可能なモードはカメラにより異なります。 詳細はカメラのマニュアルを参照してください。</p>
プリセット設定	<p>プリセットの保存、読み込み、消去を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. PTZ コントロールでカメラの向き・倍率を調整します。 2. 「保存（Set）」、「読み込み（Load）」、「消去（Clear）」のいずれかをタップしてから、プリセット番号をタップします。

設定	<p>※注：インターフェースや機能はカメラにより異なります。詳細は各カメラのユーザーマニュアル内「Web 管理画面」の章を参照してください。</p> 
システム	カメラのファームウェア更新、工場出荷時リセット、IP アドレスなどのカメラ情報の確認を行います。

共通機能ツールバー

項目	機能説明
AI モードプレビュー	AI モードのオン/オフを切り替えます。 左ツールバーの「AI モード」で必要なトラッキング設定を事前に設定してください。
全画面表示	カメラのライブビューを全画面に拡大します。 左上の「カメラ全画面解除」をタップするとホームページに戻ります。
マイク	マイクのミュート/ミュート解除を切り替えます。
音量	音量を上下します。
会議出力	<p>カメラのライブ映像を、PC 上のビデオ会議ソフトウェアへ配信します。</p> <p>【手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. PC に「Room Management」をインストールして起動します。 2. ホーム画面に表示される PC の IP アドレスを確認します。 3. 本デバイスと PC が同じ LAN 内にあることを確認します。 4. 本デバイスでライブビューを選択し「会議出力」ボタンをタップし LAN 内の PC を検索します。 5. 接続する PC を選択し「ペアリング開始」をタップします。 6. Microsoft Teams などの会議ソフトを開き、カメラ設定で「AVer USB VCam」を選択します。 7. ビデオ通話を開始すると映像が共有されます。終了時はデバイス側で「出力をキャンセル」をタップします。

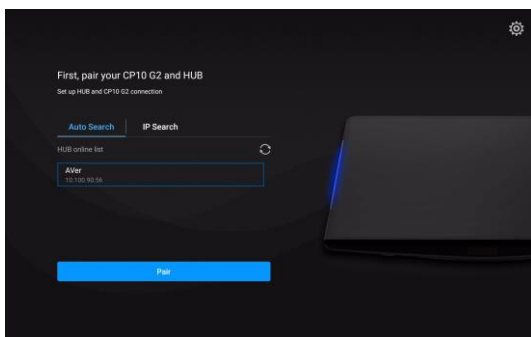
ソフトウェア BYOM Controller

AVer マトリックススイッチャーを制御し、デバイスの Web インターフェースと同じ操作を行うことができます。

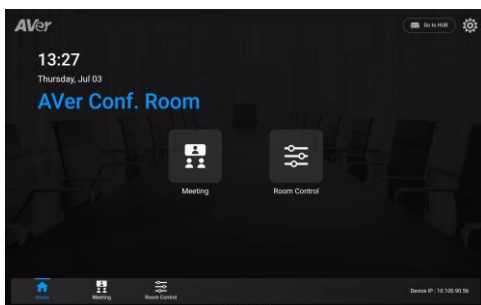
対応製品 HUB30（※日本未発売）

BYOM Controller ペアリング手順

1. 本デバイスと HUB30 が、同じ LAN 内に接続されていることを確認します。
2. **BYOM Controller** アプリを開きます。利用可能なデバイスが自動的に検索されます。
※自動で表示されない場合は、「IP 検索 (IP Search)」をタップして、登録したいデバイスの IP アドレスを手動で入力してください。
3. 対象のデバイスをタップして選択し、「ペアリング (Pair)」をタップします。その後、ユーザー名とパスワードを入力してペアリングを開始します。



4. マトリックススイッチャーへのログインが完了します。
備考: 利用できる機能は、各機器の Web インターフェースと同じです。
詳細については、マトリックススイッチャーのユーザーマニュアルを参照してください。



ソフトウェア MT Control Panel

AVer MT シリーズを制御、デバイスの Web インターフェースと同じ設定を行うことができます。

対応製品： MT300 MT100

MT Control Panel ペアリング手順

1. CP10G2 と MT シリーズ製品が、同じ LAN 内に接続されていることを確認します。
2. デバイスで **MT Control Panel** アプリを開きます。利用可能な MT シリーズが自動的に検索されます。 ※自動で表示されない場合、「IP 検索 (IP Search)」をタップし、MT シリーズの IP アドレスを手動で入力してください。
3. 対象のMTシリーズをタップして選択し、「ペアリング (Pair)」をタップします。
その後、ユーザー名とパスワードを入力してペアリングを開始します。



4. MTシリーズへのログインが完了します。

備考: 利用できる機能は、各機器のWebインターフェースと同じです。詳細については、各MTシリーズのユーザーマニュアルを参照してください。

